

こん虫たんでいだん ～こん虫の体のなぞをとこう～

とんでいるこん虫、止まっているこん虫。よくみると不思議な形をしていますね。今日はこん虫たちの話をきいて、名たんでいになってなぞをときましょう。

なぞ その1 しょうとつ事件発生

ここは、こん虫達のすんでいるひろい草原です。「うまそうなバッタがいるな。どれ、つかまえて、昼飯に。」カマキリがバッタにおそいかかりました。「うわあ、こわあい。」ピョンと空高く飛び出したバッタ。そこにスピード違反のトンボが激突してしまいました。3匹は体がバラバラになってしまったのです。「これではご飯も食べられない。もとの体にもどりたいよ。」そこでカブトムシのお医者さんが3匹の体を組み合わせて「こん虫福笑い」をして助けてあげることにしました。さて、どうすればよいのかな。お医者さんを手伝ってあげよう。

こん虫福笑いをして体を元通りにしてあげよう

- ① TPシートをからだの部分に切りはなそう。ただし、まわりを細かく切らないように。
- * 足6本と羽4枚はバラバラにせず、そのままかたまりで切っておく。
- ② 全てのパーツが切れたら、3種類のこん虫の体を組み合わせる。
- * セロハンテープではってもよい。
- ③ 先生の合図で答え合わせし、こん虫の名前を確認しよう。
- ④ 福笑いをしながら、こん虫がどんな生活をしているかを考えよう。

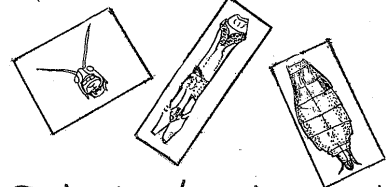
必要なもの【材料】

TPシートにトンボ、バッタ、カマキリのスケッチをコピーしたもの。アゲハチョウのスケッチを印刷した画用紙。タマムシのスケッチをコピーした上質紙。色画用紙、色鉛筆、プッシュピン。段ボール。

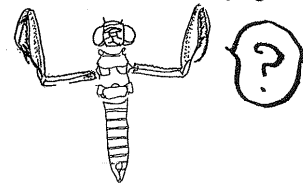
【道具】

はさみ、のり、セロテープ、鉛筆削り、テレビ

① まわりを切る



② 何の虫か考えて福笑いをする



強くていつも広がったレース編みのような羽。いつも速く飛んでいてほかの虫を捕獲する。強いあごで小さい虫を丸ごと食べる。幼虫のとき水中にいる。



これは

獲物をつかまえる前足。大きくてやわらかい後羽は移動用。いつもは前羽の下に隠れている。とがったあご。大きめの獲物に口を突っ込んで食べるため。



これは

丸い強いあごをもつが、これはかたいイネ仲間の草を食べるため。強力な後ろ足でジャンプし、やわらかい後羽で何十メートルもとぶ。



これは

こん虫の体のつくりくまとめ

足はどのこん虫も 本。羽は4枚が基本だがたい化してなくなってしまったこん虫もいろいろ。触覚は2本。体は頭、胸、腹に分かれている。羽と足は から出ている。

なぜ その2 白黒のアゲハチョウ事件発生

すっかり元気になったこん虫たちとわかれて歩いていくと、花畑で白黒のアゲハチョウが泣いていました。怪盗「色あつめ」に体の色をぬすまれてしまったというのです。「わたし、モンシロチョウみたいになっちゃった」と悲しそうです。そこでみんなは写真をもとにいてねいに色をぬってあげることになりました。泣きやんだアゲハチョウが「おねがい、うらがわもぬってちょうだい。」とたのむのでとまっているときの写真をみてうらがわもていねいにぬって元通りにしてあげることになりました。

こん虫ぬりえをしてアゲハチョウを喜ばせよう

- ① カラー写真をさんこうにていねいに色をぬろう。
- ② 表がぬれたら、うらがわもぬろう。
- ③ ぬっていて感じたことは？

① 写真の色をよくみる



アゲハチョウの羽の色は 等

アゲハチョウの羽の色は裏と表で 。

★注意★

本物みたいにぬろう。
こくぬろう。



きれいなアゲハチョウが完成!

アゲハチョウも大よろこび。

なぜ その3 光らないタマムシの悲しみ

しばらくいくと、大木のこずえにタマムシがたくさん、とまってキラキラとかがやいていました。よく見ると一匹、しょんぼりしています。みんなはそのタマムシのタマ君の話を聞きました。「さあ、脱皮して、ほくもりっぱに光るぞ。」張り切って成虫になったタマ君。「なんか変だぞ。あれ、光らない。」がっかりしているところへ「ギャー、ゴキブリ。」女の人のさけびが。「ちがう、ほくはゴキブリじゃあない。」大声で言っても石が飛んでくる。あわててにげだしたタマ君。「ほくもきれいに光りたい。」そこでみんなは「テレビプラネタリウム」の方法でタマ君をチカチカ光らせてあげることになりました。

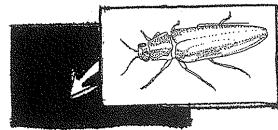
光らないタマムシをチカチカと光らせてあげよう

- ① タマムシのスケッチをのりで黒画用紙にはります。
- ② 下にダンボールをしき、タマムシの体の線をプッシュピンでさしていきます。光らせたいところに穴を開けて形を作っていく。
- ③ 穴を開けた黒画用紙をザーザー画面のテレビにはって光具合を見ながら作業する。

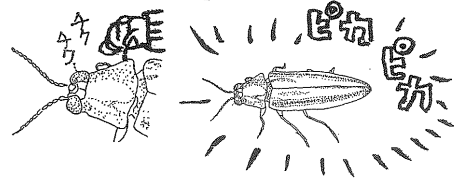
おまけく家に帰ってからやってみよう>

- 「こん虫福笑い」
もう一度合体に挑戦。油性ペンで好きな色を塗って窓にはってステンドグラスに変身?!
- 「アゲハチョウぬりえ」
まわりを切りぬき、かべ・ドアに止まらせるとかわいいインテリアに。糸でつるすと人気者。
- 「光るタマムシ」
ふつうのテレビ画面にうつしてみましょ。窓ガラスにはってみるとまたちがった雰囲気。

① スケッチを黒画用紙に貼る



② ピンで線をさすテレビに貼す



体が元通りになったトンボ、バッタ、カマキリ。きれいな元通りの色になったアゲハチョウ、光るようになったタマムシは、みんなとまた会う約束をし、うれしそうに振り返りながら草原や森へと帰って行きました。